Netcommunity SYSTEM

カールコードレス電話機
取扱説明書

このたびは、ネットコミュニティシステムαNXカールコードレス電話機をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

● ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。

● お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

技術基準適合認証品
NX-CCLTEL

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

マーク	説明
⚠危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

注意
この装置は、クラスＡ情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
VCCI-A

ご使用にあたってのお願い
- この取扱説明書は、ネットコミュニティシステムα NXカールコードレス電話機 24回線ボタンタイプを例として記載しています。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
  This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いします。
- 本商品の設置工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事、修理は違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 主装置や電話機を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- この取扱説明書とともに、必ず接続している主装置の取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- 使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

⚠危険

●電池パックの充電は、本商品のベースセットの充電用電極を使用して行なってください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パックは、プラス（赤）・マイナス (黒) の向きが決められています。本商品のハンドセットに接続するときは、コネクタの向きを確かめて正しく差し込んでください。間違った接続をすると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パックは、本商品のハンドセット専用です。本商品以外の機器で使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

- 火の中に投入したり、加熱しない。
- 直接はんだ付けしない。
- プラス (赤)・マイナス（黒）を針金などの金属類で接触しない。
- 電池カバーを取り付けるとき、電池パックのコードを挟まない。
- 外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷つけない。
- 水や海水に付けたり、ぬらさない。

●電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

設置について

⚠警告

●本商品のそばに、水や液体の入った花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品を次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- 直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーなどの近くや屋外などの温度の上がる場所。
- 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
- 湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかるおそれがある場所。
- ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
- 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。

●次のような場所で設置・使用しないでください。

- 医療電気機器に近い場所。
- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器に近い場所。
- 心臓ペースメーカーの装着部位から 22 cm 以内の位置。

お取り扱いについて

⚠警告

●万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●万一、本商品を落としたり、破損した場合は、すぐに本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品から異常音がしたり、熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜いて、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。

●本商品に水をかけたり、ぬれた手での操作をしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

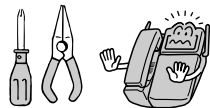
⚠警告

●本商品のすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●ベースセットとハンドセットの充電用電極部分に触れないでください。感電や充電不良の原因となることがあります。

●ベースセットの充電用電極の上に指輪やクリップなどの金属類を置かないでください。金属類が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。

●万一､本商品の内部に水などの液体が入った場合､すぐに本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品を分解、改造しないでください。本商品の改造は、電波法に抵触するおそれがあります。また、火災･感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります）。

●本商品の電話機コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電話機コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電話機コードが傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

●本商品の電話機コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

●電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。

●本商品をねじったり、重いものをのせたり、強く押し付けたりして、圧迫しないでください。破損して､火災･やけど･けがの原因となることがあります。

●本商品や電話機コードを熱器具に近づけないでください。本商品や電話機コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠警告

- 本商品は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切るか持ち込まないでください。電子機器や医療機器に影響を与え事故の原因となることがあります。
- 近くに雷が発生したときは、本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜いて、ご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品で指定されていない電池パックは使用しないでください。指定以外の電池パックを使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

設置について

⚠注意

- 本商品は次のような場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。
  - ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所。
  - 振動、衝撃の多い場所。

お取り扱いについて

⚠注意

- 本商品の上に重い物をのせないでください。バランスがくずれて落下やけがの原因となることがあります。
- 本商品の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- 本商品をお手入れするときは、安全のため必ず電話機コードを電話機コード差込口から抜いて、行なってください。
- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、壊したりして、けがの原因となることがあります。
- 本商品は高度な技術によって構成された精密機器です。より安心して使用していただくためには、当社の定期点検をお受けすることをお勧めします。詳しくは、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。
- 本商品のアンテナにご注意ください。誤ってアンテナが目に当たって、けがの原因となることがあります。
- 電池パックは２年程度で交換してください。長期間電池パックを装着したままでご使用になると、液もれによるトラブルが発生する場合があります。

設置について

お願い

●本商品を電気製品・ＡＶ・ＯＡ機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、インバータエアコン、電磁調理器など）。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。電波が強すぎるときは、本商品が使用できないことがあります。

●トラックや自動車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。

●金属製家具などの近くへの設置は避けてください。電波が飛びにくくなります。

●周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲が狭くなります。

- 本商品のハンドセットからの通話圏外警報音とディスプレイのアンテナマークで電波の強さを確認し、通話できる範囲を確かめてください。

●本商品を複数台設置するときは、それぞれのベースセットを１ｍ以上離してお使いください。

●本商品を汚れやすいところに置かないでください。故障の原因となることがあります。

●硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

●アンテナの近くに他の機器の電源アダプタ充電器および電源コード等を近づけると、音声が途切れたり聞きとりにくくなる場合がありますので離してください。

●補聴器をお使いの場合、補聴器の種類によってはハンドセットでお話し中に雑音が入ることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お取り扱いについて

お願い

●本商品をぬれたぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤を付けた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください(アルコールは充電用電極の汚れ取り意外の用途に使用しないでください)。

●ベースセットとハンドセットの充電用電極は、月に 1 回程度乾いた布でふいてください。充電用電極が汚れていると、充電時間が長くかかったり、充電できない場合があります。

●本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

●本商品の電話機コードを引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。

●ベースセットの充電用電極にキャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類を近づけないでください。カード類が使えなくなることがあります。

●本商品のアンテナを伸ばしたり縮めたりすることはできません。アンテナを無理に引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。

●本商品のハンドセットをベースセットから外しておくときは、外線ランプ、内線ランプが消えていることを確認してください。ランプがついていると、電話がかかってきても受けられません。

●本商品と他の内線電話機が近いと雑音が入ることがあります。他の内線電話機から離してお使いください。

●本商品のハンドセットは充電を必要としますので、ご使用にならないときは、確実にベースセットに置き、ハンドセットの充電ランプの点灯を確認してください。

●本商品を長期間ご使用にならない場合は、ハンドセットの電池パックを外して保管してください。

お願い

●ナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

●ナンバー・ディスプレイを利用して着信拒否を設定している場合は、緊急の件でも着信音は鳴りませんのでご注意ください。

●本商品は、ディジタル信号を利用した通話を傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意または偶然に通話を受信することも考えられます。この点に十分配慮してご使用ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

電波干渉について

本商品の無線方式には、2.4 GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用する、Bluetooth ® を用いています。この周波数帯の電波はいろいろな機器（電子レンジ、無線LANなど）が使用していますので、電波の干渉により、ハンドセットでお話し中に音声が途切れたり聞きとりにくくなることがあります。また、他の機器の動作や性能に影響を及ぼすことがあります。本商品は電波干渉の影響を受けにくい方式としていますが、下記の内容に注意してください。

● 電子レンジなどを使用中に、近くでハンドセットを使用すると、音声が途切れたり、使えなくなることがあります。
ベースセットは電子レンジなどから離して設置し、（目安：約３ m以上）ハンドセットも電子レンジなどの近くで使わないでください。

● ラジオ、テレビ、無線機器およびアンテナ線から３ m 以上離してください。雑音や映像の乱れの原因になります。

● 無線LAN機器（ルータ、AV機器、防犯機器など）を使用している環境で本商品を使用すると、音声が途切れたり、無線LAN機器の動作に影響を与えることがあります。
本商品を、無線LAN機器からなるべく離してご使用ください。

● その他、下記の機器でも、2.4 GHzの周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、音声が途切れたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作にも影響を与えることがあります。できるだけ、設置場所や使用場所を離してください。
・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
・工場や倉庫などの物流管理システム
・万引き防止システム（書店やCDショップなど）
・鉄道車両や緊急車両の識別システム
・ワイヤレスAV機器（テレビ、ビデオ、パソコンなど）
・火災報知器
・マイクロ波治療器
・自動ドア、自動制御機器
・アマチュア無線局
・その他、Bluetooth ® 対応機器やVICS（道路交通網システム）など

● 本商品は、2.400 ～ 2.4835 GHzの帯域を使用する無線設備を内蔵しています。
移動体識別の帯域が回避可能で、変調方式は「FH-SS方式」、与干渉距離は80mです。
本商品には、それを示す右のマークが貼り付けられています。

※ Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、使用許諾契約の下で当社にライセンスされています。

※ Qualified Design ID:B016846

電波に関するご注意

本商品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

● 本商品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことをご確認ください。

● 万一、本商品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、当社のサービス取扱所、またはお買い求めになった販売店へご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。

● その他、本商品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた場合には、当社のサービス取扱所、またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。

この取扱説明書の見かた

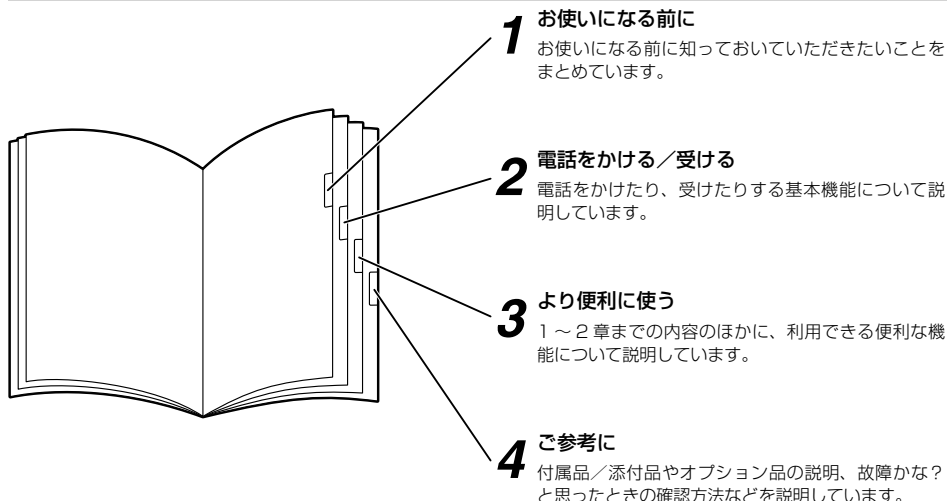
この取扱説明書では、カールコードレス電話機でご利用になれる基本的な機能について説明しています。その他の機能や登録・設定については、ご使用になっている主装置の取扱説明書をご覧ください。

この取扱説明書の構成

1　お使いになる前に
お使いになる前に知っておいていただきたいことをまとめています。

2　電話をかける／受ける
電話をかけたり、受けたりする基本機能について説明しています。

3　より便利に使う
１～２章までの内容のほかに、利用できる便利な機能について説明しています。

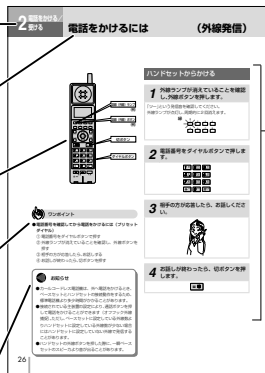
4　ご参考に
付属品／添付品やオプション品の説明、故障かな？と思ったときの確認方法などを説明しています。

操作説明ページの構成

章タイトル
章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル
目的ごとにタイトルが付けられています。

電話機イラスト
操作で使うボタンなどの位置を示しています。

ワンポイント
知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明を示しています。
次の２種類のマークで項目を区別しています。

● ：お買い求めいただいてすぐにご利用いただける機能の補足説明
○ ：その他の補足説明

操作説明
順番に操作を説明しています。
見出しの枠を次のように区別しています。

（白枠）：お買い求めいただいてすぐにご利用になれる機能
（黒枠）：「システム設定」によりご利用になれる機能

お願いまたはお知らせ

〈お願い〉
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

〈お知らせ〉
この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

目　次

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

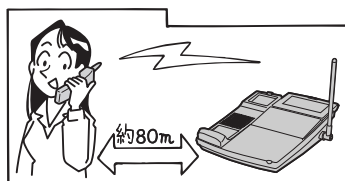
3 より便利に使う

4 ご参考に

特　長

半径約80mの範囲で持ち運びが自由

ベースセットから半径約80mの範囲（見通し距離）※で、お話ししながら移動できます。

※コンクリート壁などで区切られている場合など、お使いになる周囲の環境条件によっては、通話にノイズが入ったり、通話できる範囲が狭くなることがあります。

約5時間の連続通話が可能

約5時間※続けてお話しできます。また、待ち受け時間も圏内時約100時間※と長いので、頻繁に充電しなくてすみます。

※時間はフル充電した場合の目安です。充電状態、気温などの使用環境、利用場所の電波状態によって短くなります。

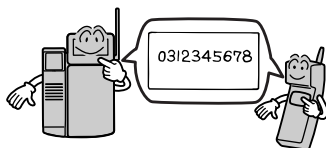
盗聴されにくい簡易秘話機能

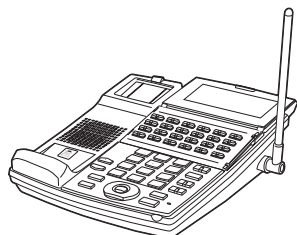
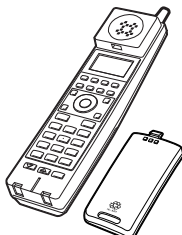
通話中の電話の盗聴を防止するための簡易秘話機能※がありますので、第三者による盗聴の心配が少なくなります。

※第三者が特殊手段を講じた場合は盗聴されることもあります。

わかりやすい液晶ディスプレイ表示

現在の時刻や、通話時間などを液晶ディスプレイにわかりやすく表示します。

※ベースセットに表示されている内容と同じ内容が、ハンドセットにも表示されます。

セットを確認してください

■本体

ベースセット（1台）

ハンドセット（1個）
電池カバー（1個）

電池パック（1個）

■付属品／添付品

カラーシール
（1組…8色各2枚）

2.4GHz 帯使用無線機器の電波に関するご注意

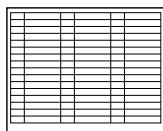
本商品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

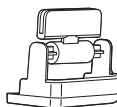
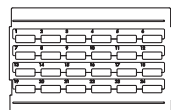
1. 本商品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことをご確認ください。
2. 万一、本商品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、当社のサービス取扱所、またはお買い求めになった販売店へご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本商品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた場合には、当社のサービス取扱所、またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。

電波使用注意書きステッカー
（1枚）

NTT通信機器
お取扱相談センタシール（1枚）

取扱説明書（1部）

■オプション品

短縮ダイヤルカード
（1枚）

短縮ダイヤルカード
ケース（1枚）

短縮ダイヤルカード
ケースホルダ（1個）

ワンタッチダイヤルカード
（2枚）

- 電池パックおよび電池カバーは、設置時に当社の工事担当者が取り付けますのでご自分では行わないでください。
- 付属品／添付品に足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。
- オプション品をご利用になりたい場合は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。

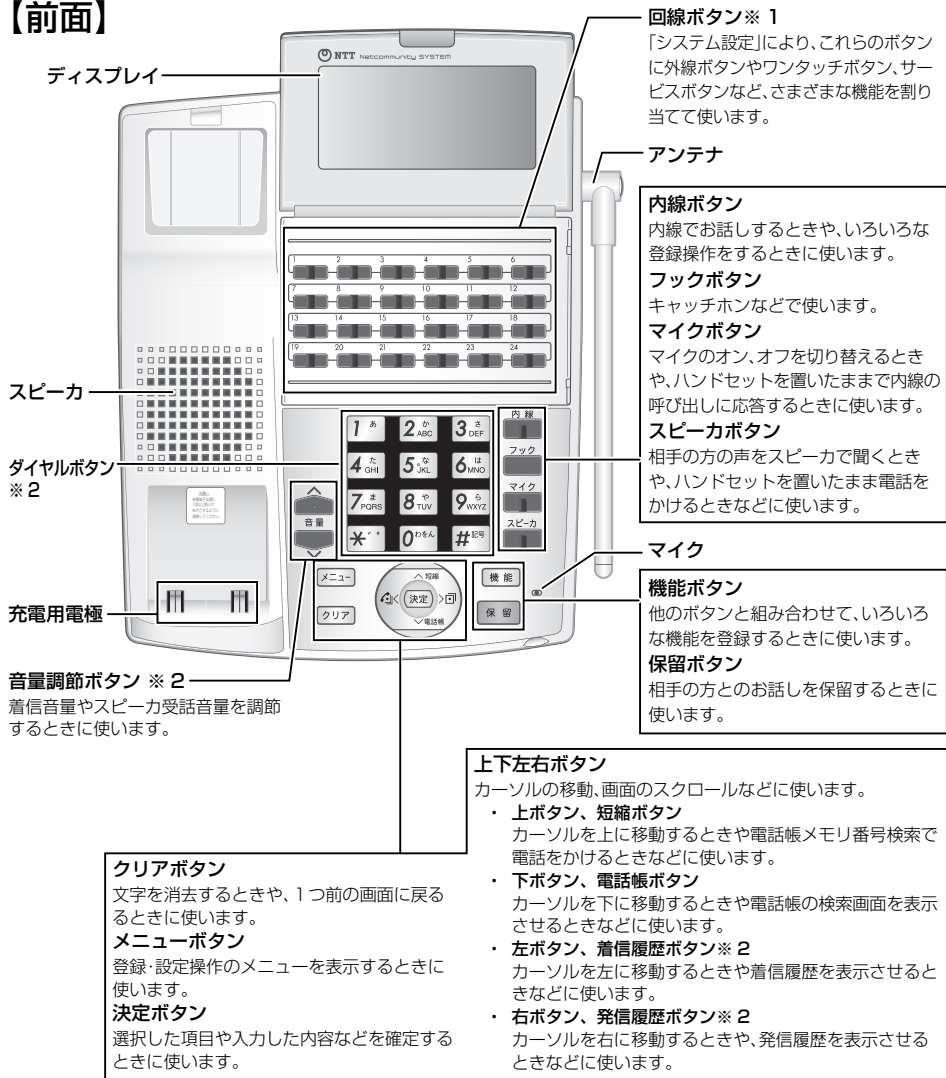
各部の名前　（ベースセット）

24回線ボタンタイプ

【前面】

回線ボタン※ 1
「システム設定」により、これらのボタンに外線ボタンやワンタッチボタン、サービスボタンなど、さまざまな機能を割り当てて使います。

内線ボタン
内線でお話しするときや、いろいろな登録操作をするときに使います。
フックボタン
キャッチホンなどで使います。
マイクボタン
マイクのオン、オフを切り替えるときや、ハンドセットを置いたままで内線の呼び出しに応答するときに使います。
スピーカボタン
相手の方の声をスピーカで聞くときや、ハンドセットを置いたまま電話をかけるときなどに使います。

機能ボタン
他のボタンと組み合わせて、いろいろな機能を登録するときに使います。
保留ボタン
相手の方とのお話しを保留するときに使います。

音量調節ボタン ※ 2
着信音量やスピーカ受話音量を調節するときに使います。

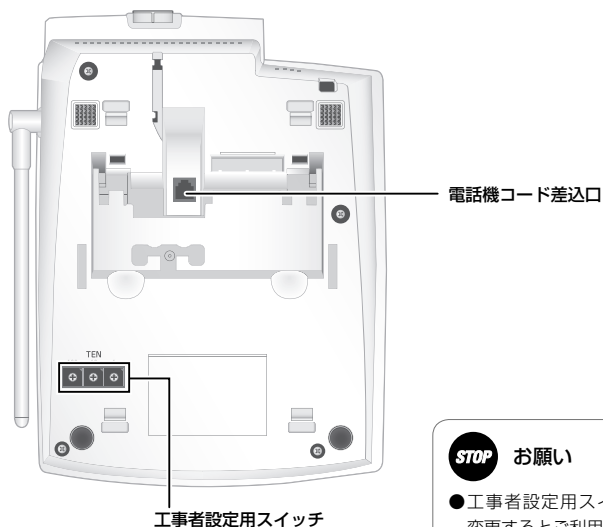
上下左右ボタン
カーソルの移動、画面のスクロールなどに使います。
- **上ボタン、短縮ボタン**
  カーソルを上に移動するときや電話帳メモリ番号検索で電話をかけるときなどに使います。
- **下ボタン、電話帳ボタン**
  カーソルを下に移動するときや電話帳の検索画面を表示させるときなどに使います。
- **左ボタン、着信履歴ボタン※ 2**
  カーソルを左に移動するときや着信履歴を表示させるときなどに使います。
- **右ボタン、発信履歴ボタン※ 2**
  カーソルを右に移動するときや、発信履歴を表示させるときなどに使います。

クリアボタン
文字を消去するときや、1 つ前の画面に戻るときに使います。
メニューボタン
登録･設定操作のメニューを表示するときに使います。
決定ボタン
選択した項目や入力した内容などを確定するときに使います。

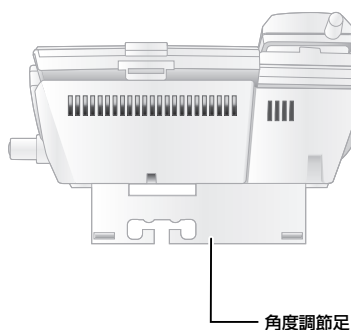
※ 1 回線ボタンは、36 回線ボタンタイプの場合 36 個のボタンになります。

※ 2 ダイヤルボタン[5]と音量調節ボタンの大、上下左右ボタンの左ボタン、右ボタンの部分に突起が付いていますが、この突起は目のご不自由な方の操作を容易にするためのものです。

各部の名前　（ベースセット）

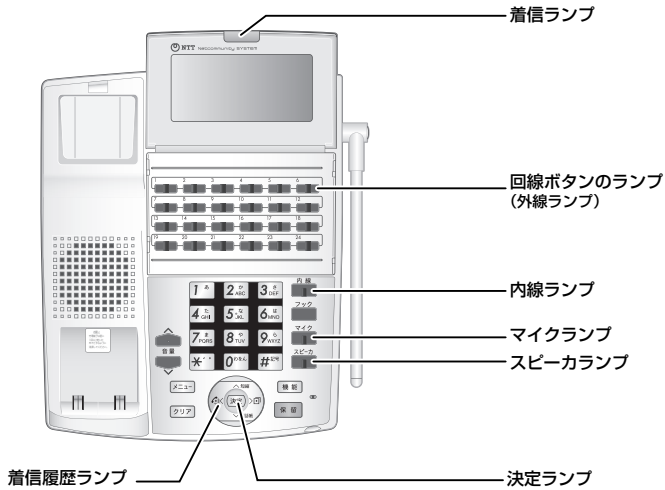
【底面】

お願い

●工事者設定用スイッチは変更しないでください。変更するとご利用になれなくなります。

【背面】

お願い

●充電用電極（金属の部分）には、ぬれた手（特に汗のついた手）で触れないようにしてください。また、充電用電極がぬれているときは、必ず乾いた布などでふき取ってください。
●充電用電極が汚れたときは、綿棒や布などでからぶきするか、アルコールを含ませた布でふき取ってください（ベンジン、シンナーなどをお使いになると変質することがありますので、これらは絶対に使わないでください）。
●充電用電極が汚れていたり、充電用電極に異物がついていると、ハンドセットをベースセットに置いてもハンドセットの充電ランプが点灯しないことがあります。いつもきれいにしておいてください。

●**電話機の設置角度を調節するには**
底面にある角度調節足を出します。

【ランプ表示】

■ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。

ランプの種類	ランプのつきかた（色）	電話機の状態
着信ランプ	点滅 ※1	電話がかかってきたとき
外線ランプ **(外線ボタン機能を割り当てられた回線ボタンのランプ)**	2回消える （緑）	自分の電話機でお話し中のとき
	点灯 （赤）	他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のとき
	点滅 （緑）	外線通話が転送されているとき
	点滅 （赤）※2	電話がかかってきたとき
	遅い点滅 （赤）	他の内線電話機で保留中のとき
	2回点灯 （緑）	自分の電話機で外の相手の方とのお話しを保留中のとき
内線ランプ	点滅（赤）	内線で呼び出されているとき
	2回消える （緑）	自分の電話機で内線通話をしているとき
	2回点灯 （緑）	自分の電話機で内線通話を保留中のとき
マイクランプ	点灯 （赤）	マイクがオンのとき
スピーカランプ	点灯 （赤）	スピーカを使用しているとき
着信履歴ランプ	点灯 （赤）	ディスプレイに着信履歴を表示しているとき
	2回点灯 （赤）※3	不在着信があったか、他の内線電話機で応対したため、未確認の着信履歴があるとき
決定ランプ	点灯 （赤）	通話を保留中で、転送できないとき

※1　共通／個別電話帳のグループ単位に、着信ランプ色を設定することができます。登録・設定については、ご使用になっている主装置の取扱説明書をご覧ください。本紙では、着信ランプを初期値の赤色を使用した例で記載します。

※2　保留警報時、ダイヤルイン着信時などの場合は緑色で点滅します。

※3　メニュー設定によって点灯させることができます。

各部の名前　（ベースセット）

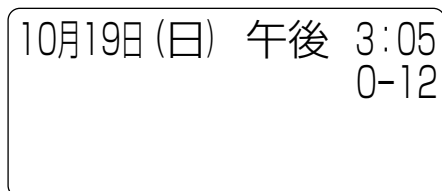
【ディスプレイの見かた】

ディスプレイ表示は、ダイヤル回線をご利用の場合、プッシュ回線をご利用の場合、ISDN 回線をご利用の場合で異なります。
また、接続されている主装置によっても異なります。

■通話時間表示例（ダイヤル回線ご利用時）

```
10月19日（日）　午後　3:05
                      0-12
```

お知らせ

- 表示内容は、接続されている主装置の「システム設定」によって異なることがあります。
- 通話時間は、保留や転送を行うといったんクリアされ、応答した内線電話機に保留した時間も含めて、継続して表示されます。
- 通話時間は、国際電話のとき、専用線をお使いのときにも表示されます。
- 時間の表示は、ベースセットとハンドセットでズレが生じることがあります。

ワンポイント

- **ディスプレイの表示をクリアするには（表示クリア）**
  クリアボタンを押すと、表示内容をクリア（前の状態の表示に戻る）することができます。ただし、カレンダ・時計表示はクリアされません。

各部の名前　（ハンドセット）

【前面】

アンテナ

受話口

ディスプレイ

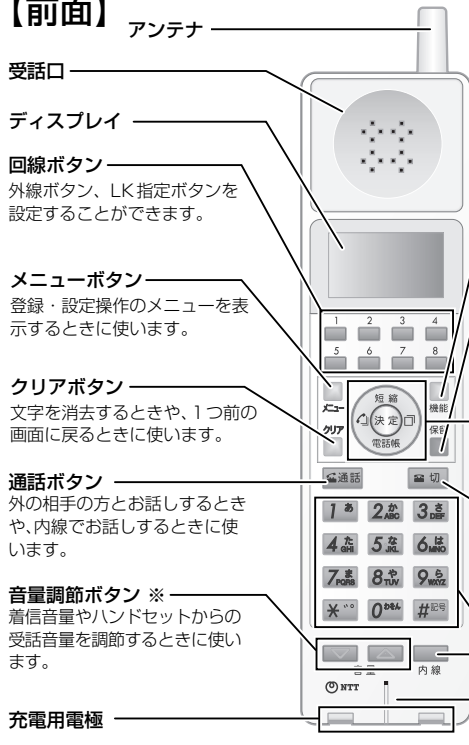
回線ボタン
外線ボタン、LK指定ボタンを設定することができます。

メニューボタン
登録・設定操作のメニューを表示するときに使います。

クリアボタン
文字を消去するときや、1つ前の画面に戻るときに使います。

通話ボタン
外の相手の方とお話しするときや、内線でお話しするときに使います。

音量調節ボタン ※
着信音量やハンドセットからの受話音量を調節するときに使います。

充電用電極

機能ボタン
他のボタンと組み合わせて、いろいろな機能を登録するときに使います。

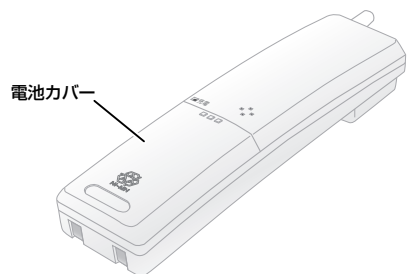
保留ボタン
相手の方とのお話しを保留するときに使います。

決定ボタン
選択した項目や入力した内容などを確定するときに使います。
上下左右ボタン
カーソルの移動、画面のスクロールなどに使います。
- **上ボタン、短縮ボタン**
  カーソルを上に移動するときや電話帳メモリ番号検索で電話をかけるときなどに使います。
- **下ボタン、電話帳ボタン**
  カーソルを下に移動するときや電話帳の検索画面を表示させるときなどに使います。
- **左ボタン、着信履歴ボタン**
  カーソルを左に移動するときや着信履歴を表示させるときなどに使います。
- **右ボタン、発信履歴ボタン**
  カーソルを右に移動するときや、発信履歴を表示させるときなどに使います。

切ボタン
通話を終わるときや機能を設定するときに使います。

ダイヤルボタン※

内線ボタン
内線でお話しするときや、いろいろな登録操作をするときに使います。

送話口

※ダイヤルボタン 5 と音量調節ボタンの大の部分に突起が付いていますが、この突起は目のご不自由な方の操作を容易にするためのものです。

各部の名前 （ハンドセット）

【ランプ表示】

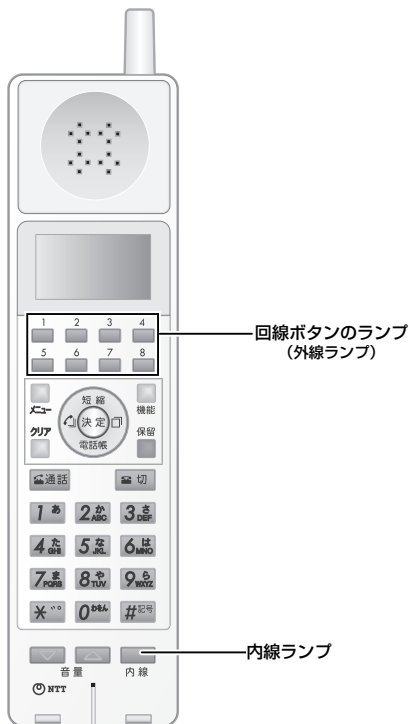
【背面】

【前面】

■ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。

点灯

点滅

ランプの種類	ランプのつきかた（色）		電話機の状態
充電ランプ	点灯	（緑）	ハンドセットをベースセットに置いて、充電しているとき
外線ランプ（外線ボタン機能を割り当てられた回線ボタンのランプ）	２回消える	（緑）	自分の電話機でお話し中のとき
	点灯	（赤）	他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のとき
	点滅	（緑）	外線通話が転送されているとき
	点滅	（赤）※	電話がかかってきたとき
	遅い点滅	（赤）	他の内線電話機で保留中のとき
	２回点灯	（緑）	自分の電話機で外の相手の方とのお話しを保留中のとき
内線ランプ	点滅	（赤）	内線で呼び出されているとき
	２回消える	（緑）	自分の電話機で内線通話をしているとき
	２回点灯	（緑）	自分の電話機で内線通話を保留中のとき

※　保留警報時、ダイヤルイン着信時などの場合は緑色で点滅します。

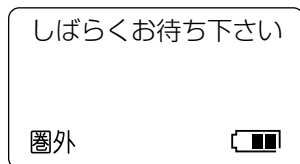
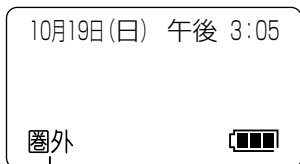
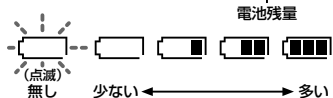
【ディスプレイの見かた】

ディスプレイ表示は、ダイヤル回線をご利用の場合、プッシュ回線をご利用の場合、ISDN 回線をご利用の場合で異なります。また、接続されている主装置によっても異なります。

■通話時間表示例（ダイヤル回線ご利用時）

■電波の強さ

■ベースセットと無線接続準備中のとき

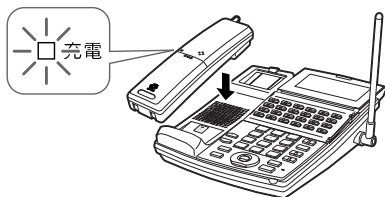
電池パックを接続した直後や無線が混雑しているとき、または長時間圏外の場合など（圏外の場合はそのままでは使用できませんので、ベースセットの近く（圏内）に移動してください。）

■電池残量

お知らせ

- 表示内容は、接続されている主装置の「システム設定」によって異なることがあります。
- 通話時間は、保留や転送を行うといったんクリアされ、応答した内線電話機に保留した時間も含めて、継続して表示されます。
- 通話時間は、国際電話のとき、専用線をお使いのときにも表示されます。
- 時間の表示は、ベースセットとハンドセットでズレが生じることがあります。

カールコードレス電話機の準備をします

■カールコードレス電話機を充電する

ハンドセットは充電が必要です。はじめてお使いになるとき、または長い間お使いにならなかったときは必ず約５時間以上充電してからお使いください（フル充電は約９時間です）。
また、ご使用にならないときは、ハンドセットをベースセットに戻しておいてください。

ハンドセットをベースセットに置き、充電します。
ハンドセットの充電ランプが緑色に点灯します。

必ず充電ランプが点灯したことを確認してください。

お知らせ

- 充電が正しく行われていないと、ハンドセットの充電ランプが点灯しません。ハンドセットをベースセットに置き直してください。
- 電池残量がなくなると、ハンドセットのディスプレイに表示されているが点滅し、お話し中の場合は約30秒ごとに「ピーピー…」という音が鳴ります。できるだけ早めにお話しを終えて充電してください。
- 電池残量がまったくないときは、ハンドセットをベースセットに置いてもすぐに充電ランプが点灯しないことがあります。そのまましばらくお待ちください。10分以上経過しても充電ランプが点灯しないときは、充電用電極が汚れていないか確認してください。

お願い

- 充電用電極（金属の部分）には、ぬれた手（特に汗のついた手）で触れないようにしてください。また、充電用電極がぬれているときは、必ず乾いた布などでふき取ってください。
- 充電用電極が汚れたときは、綿棒や布などでからぶきするか、アルコールを含ませた布でふき取ってください（ベンジン、シンナーなどをお使いになると変質することがありますので、これらは絶対に使わないでください）。
- 充電用電極が汚れていたり、充電用電極に異物がついていると、ハンドセットをベースセットに置いてもハンドセットの充電ランプが点灯しないことがあります。いつもきれいにしておいてください。

■ベースセットの音量を調節する

〈スピーカ音量を調節する〉

音量調節ボタンでスピーカ音量を8段階で設定することができます。スピーカ受話中に、音量を大きくするときは 、小さくするときは を押します。音量が変わるとディスプレイに約2秒間表示されます。

〈着信音量を調節する〉

音量調節ボタンで外線や内線の着信音量を3段階で設定することができます。ハンドセットを置いたまま、音量を大きくするときは 、小さくするときは を押します。音量が変わると、ディスプレイに約2秒間表示されます。

■ハンドセットの音量を調節する

〈受話音量を調節する〉

音量調節ボタンで受話音量を3段階（<<<）で設定することができます。ハンドセットでお話し中に、音量を大きくするときは 、小さくするときは を押します。音量が変わるとディスプレイに約2秒間表示されます。

〈着信音量を調節する〉

音量調節ボタンで、ハンドセットの着信音量を「大」「小」の2段階（<<）と「切」（表示なし）に設定することができます。音量を大きくするときは 、小さくするときまたは「切」に設定するときは を押します。音量が変わるとディスプレイに約2秒間表示されます。

お知らせ

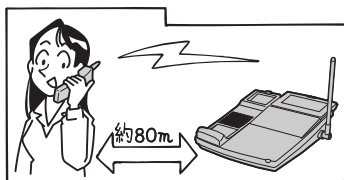
複数台同時に通話しながらまとまってベースセットから離れると、自動的に電波が強くなりお互いに電波干渉し、通話途切れやノイズなどの混入がない状態で同時に使用できる台数が少なくなることがあります。

■ベースセットのアンテナを立てる

アンテナはできるだけ床面に対し垂直に起こしてご使用ください。ベースセットとハンドセットの間は電波で結ばれていますので、電波の届く範囲（見通し距離約80m）であればお話ししながら移動できます。

ただし、コンクリート壁などで区切られているなど、ご使用になる周囲の環境条件によっては、音声が途切れたり、パタパタと雑音が入ったりして通話できる範囲が狭くなることがあります。約3秒ごとに「ピピッ…」という音（通話圏外警報音）が鳴ったら音声が途切れない場所まで戻ってください。そのままの場所で通話を続けるとディスプレイに「圏外」と表示され、電話が切れてしまうことがあります。

あらかじめ内線通話などで、通話ができる範囲や音声が途切れない場所であるかどうかを確めておいてください。

できるだけアンテナマークが全部表示（ Yıll ）する場所で使用してください。

■ハンドセットをベースセットから外しておくとき

ハンドセットをベースセットから外しておくときは、ベースセットの外線ランプ、内線ランプ、およびハンドセットの外線ランプ、内線ランプが消えていることを確認してください（他の電話機の使用中表示は除きます）。

ハンドセットをベースセットから外すと、ハンドセットの外線ランプまたは内線ランプ※が緑色に点灯しますので、切ボタンを押して外線ランプまたは内線ランプを消してください。

※外線ランプと内線ランプのどちらが点灯するかは、接続されている主装置の設定により異なります（オフフック外線・内線捕捉）。

ハンドセットをベースセットから外しておくときは、立てておくと不安定ですので、横にしてください。

電話をかけるには（外線発信）

ベースセットから電話をかけるときは、ハンドセットでお話しする方法と、スピーカとマイクでお話しする方法（ハンズフリー通話）とがあります。また、ハンドセットをベースセットから外しているとき、ハンドセットからも電話をかけられます。

ワンポイント

●**ハンドセットをベースセットに置いたままダイヤルして電話をかけるには（オンフックダイヤル）**
① ベースセットのスピーカボタンを押す
② ベースセットの外線ボタンを押す
③ 相手の方の電話番号をダイヤルボタンで押す
④ 相手の方が応答したら、ハンドセットを取りあげてお話しする
⑤ お話しが終わったら、ハンドセットをベースセットに置く（またはハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置く）

●**電話番号を確認してから電話をかけるには（プリセットダイヤル）**
① 電話番号をベースセットのダイヤルボタンで押す
② 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押す
③ ハンドセットを取りあげる
④ 相手の方が応答したら、お話しする
⑤ お話しが終わったら、ハンドセットをベースセットに置く（またはハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置く）

○**先にハンドセットを取りあげてから電話をかけるには**
ハンドセットを取りあげてから、ベースセットまたはハンドセットの外線ボタンを押しても電話をかけることができます。

ベースセットからかける

ハンドセットをベースセットに置いているとき、ハンドセットを持って電話をかける場合は、以下の手順で行います。

1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に２回消えます。

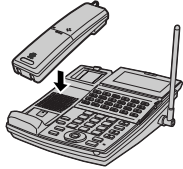
2 ハンドセットを取りあげます。

「ツー」という発信音を確認してください。
外線ランプが点灯し、周期的に２回消えます。

3 電話番号をダイヤルボタンで押します。

ハンドセットのダイヤルボタンで押すこともできます。

4 相手の方が応答したら、お話しください。

5 お話しが終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。

お知らせ

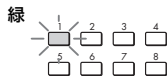
- ●発信できる外線がすべて使用中のときには、電話をかけることができません。他の電話機のお話しが終わるまでお待ちください。
- ●外線ランプが赤く点灯しているときは、他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のため、その外線ボタンを押して電話をかけることはできません。
- ●オンフックダイヤルの場合、外の相手の方が出たあと、ハンドセットを取りあげてお話ししないと、こちらの声は相手の方に聞こえません。
- ●接続されている主装置の設定により、手順1を行わずに、ハンドセットを取りあげただけで電話をかけることができます（オフフック外線捕捉）。

電話をかけるには　（外線発信）

ハンドセットからかける

1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

「ツー」という発信音を確認してください。
外線ランプが点灯し、周期的に２回消えます。

緑

2 電話番号をダイヤルボタンで押します。

3 相手の方が応答したら、お話しください。

4 お話しが終わったら、切ボタンを押します。

切

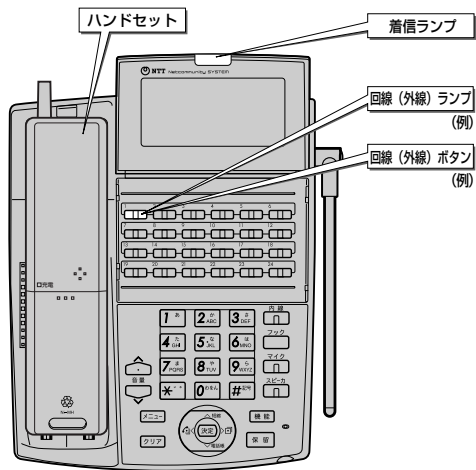
ワンポイント

●**電話番号を確認してから電話をかけるには（プリセットダイヤル）**
① 電話番号をダイヤルボタンで押す
② 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押す
③ 相手の方が応答したら、お話しする
④ お話しが終わったら、切ボタンを押す

お知らせ

●カールコードレス電話機は、外へ電話をかけるとき、ベースセットとハンドセットの接続動作をするため、標準電話機より多少時間がかかることがあります。
●接続されている主装置の設定により、通話ボタンを押して電話をかけることができます（オフフック外線捕捉）。ただし、ベースセットに設定している外線数よりハンドセットに設定している外線数が少ない場合にはハンドセットに設定していない外線で発信することがあります。
●ハンドセットの外線ボタンを押した際に、一瞬ベースセットのスピーカより音が出ることがあります。

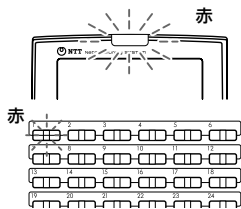
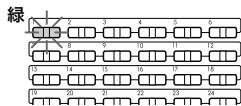
電話がかかってきたときは（外線着信）

外から電話がかかってきたときは、着信音が鳴るように指定されているカールコードレス電話機で着信音が鳴り、ベースセットの着信ランプと外線ランプが赤く点滅します。また、ハンドセットをベースセットから外しているとき、ハンドセットでも電話を受けられます。

ベースセットで受ける

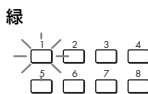
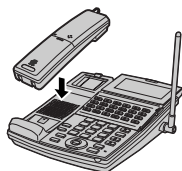
1 着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが点滅します。

2 ランプが点滅している外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

緑

3 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話しください。

ハンドセットの外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

緑

4 お話しが終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。

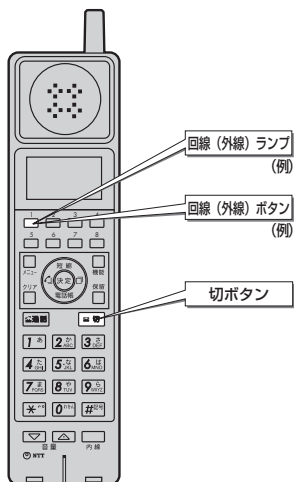
ワンポイント

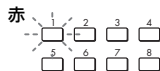
○**ハンドセットを取りあげてから応答するには**

接続されている主装置の設定により、ハンドセットを取りあげてから、ハンドセットの点滅している外線ボタンを押しても応答できます。

お知らせ

- 外の相手の方とお話し中に、保留にしないで他の外線ボタンを押すと、電話が切れますのでご注意ください。
- 他の人が先に応答したときは、「プープー…」という話中音が聞こえ、外線ランプが赤く点灯したままになります。

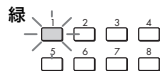
電話がかかってきたときは（外線着信）

ハンドセットで受ける

1 着信音が鳴り、外線ランプが点滅します。

2 ランプが点滅している外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に２回消えます。

3 相手の方とお話しください。

4 お話しが終わったら、切ボタンを押します。

☎ 切

ワンポイント

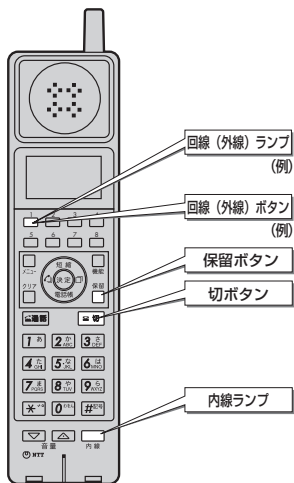
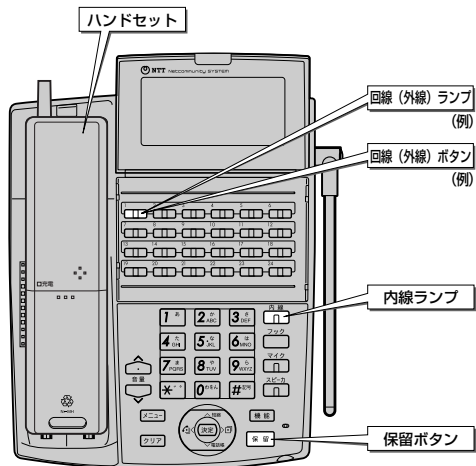
○**ハンドセットの着信音量を「切」に設定している場合は**

電話がかかってきたとき、ハンドセットから着信音は鳴りませんが、外線ランプが点滅し、外線ボタンを押して応答することができます。

お知らせ

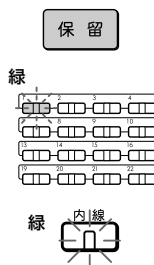
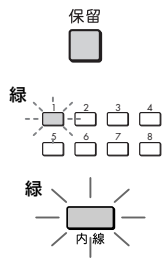
- ●カールコードレス電話機は、外からの電話に応答するとき、ベースセットとハンドセットの接続動作をするため、標準電話機より多少時間がかかることがあります。
- ●接続されている主装置の設定により、着信中に通話ボタンを押して応答することができます。ただし、ベースセットに設定している外線数よりハンドセットに設定している外線が少ない場合には、ハンドセットに設定していない外線への着信に応答することがあります。

相手の方に待っていただくには（保留）

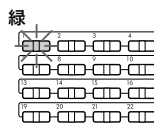
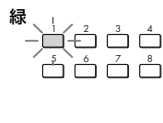
外の相手の方とのお話しを一時中断して、待っていただくときは保留にします。相手の方へは保留メロディが流れます。ベースセットでもハンドセットでも保留できます。また、ベースセットでもハンドセットでも保留を解除できます。

保留にする（共通保留）

1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

2 ベースセットの保留ボタンまたはハンドセットの保留ボタンを押します。

相手の方には保留メロディが流れます。
「ツツツ…」という音を確認してください。
外線ランプが周期的に２回点灯し、ベースセットの内線ランプとハンドセットの内線ランプが点灯して周期的に２回消えます。

〈ベースセット〉　〈ハンドセット〉

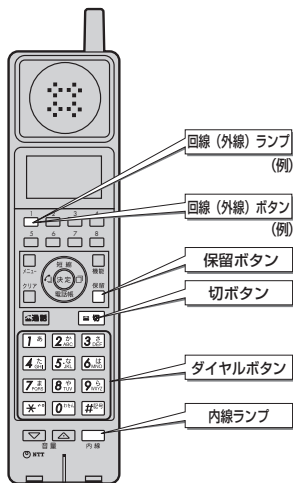
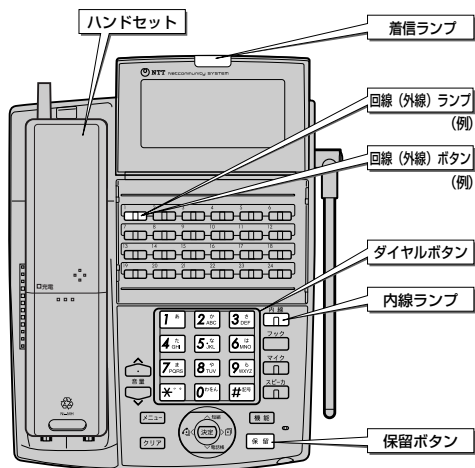
3 もう一度お話しするときは、ベースセットの保留中の外線ボタンまたはハンドセットの外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に２回消えます。

〈ベースセット〉　〈ハンドセット〉

4 お話しが終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。

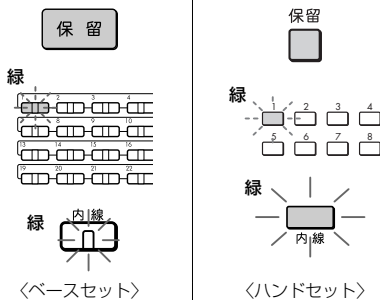
電話を取りつぐには　（保留転送）

外の相手の方とのお話しを、他の内線電話機やカールコードレス電話機に取りつぐことができます。ベースセットからも、ハンドセットからも取りつぐことができます。

電話を取りつぐ（保留転送）

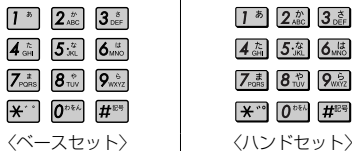
呼び出す方

1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

2 ベースセットの保留ボタンまたはハンドセットの保留ボタンを押します。

相手の方には保留メロディが流れます。
「ツツツ…」という音を確認してください。
外線ランプが周期的に２回点灯し、ベースセットの内線ランプとハンドセットの内線ランプが点灯して周期的に２回消えます。

3 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押します。

ディスプレイに、呼び出す内線番号が表示されます。

4 呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝えます。

ワンポイント

●**呼び出される方が近くにいるときは（口頭転送）**
「呼び出す方」の手順２のあと、口頭で連絡してください。
「呼び出される方」はハンドセットを取りあげて保留中の外線ボタンを押すと、電話に出ることができます。

呼び出される方

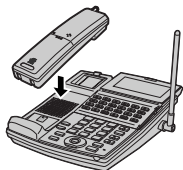
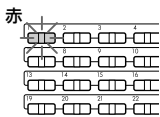
1 呼び出されると着信音が鳴り、ベースセットの着信ランプと内線ランプが点滅します。ハンドセットを取りあげてお話しください。

ディスプレイに、呼び出した方の内線番号が表示されます。

2 呼び出した方がハンドセットをベースセットに置くか、ハンドセットの切ボタンを押すと外からの電話につながりますから、相手の方とお話しください。

3 お話しが終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。

5 ハンドセットをベースセットに置きます。

または、ハンドセットの切ボタンを押してからベースセットに置きます。

ワンポイント

○**ハンドセットをベースセットから外しているときに、ハンドセットで呼び出しを受けるには**

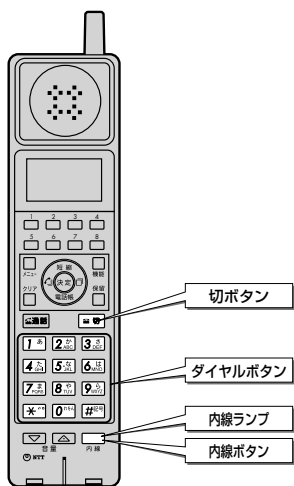
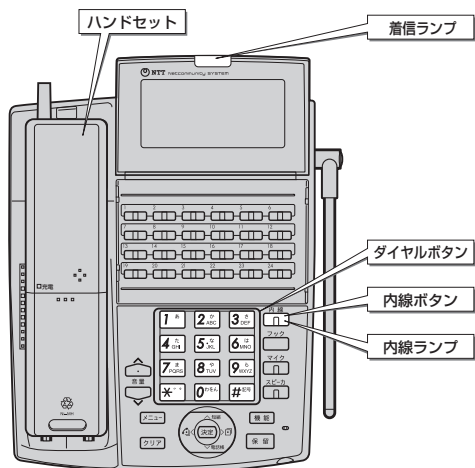
着信音量を「大」または「小」に設定している場合は、ハンドセットから着信音が鳴り、内線ランプが点滅します。内線ボタンを押して応答してください。

着信音量を「切」に設定している場合は、ハンドセットから着信音は鳴りませんが、内線ランプが点滅し、内線ボタンを押して応答することができます。また、ハンドセットとベースセットのディスプレイには内線着信したことが表示されます。

お知らせ

「プープー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中です。しばらくしてからかけ直してください。

内線でお話しするには　（内線通話）

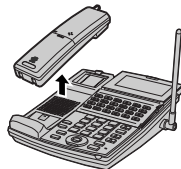
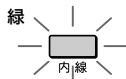
他の内線電話機やカールコードレス電話機を内線番号で呼び出してお話しすることができます。
ベースセットからもハンドセットからも呼び出すことができます。

内線でお話しする（内線通話）

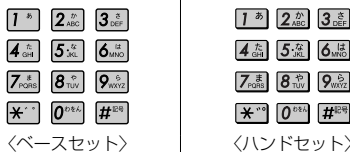
呼び出す方

1 ベースセットの内線ボタンを押します。

ベースセットの内線ランプが点灯し、周期的に２回消えます。

2 ハンドセットを取りあげます。

「ツーツー…」という発信音を確認してください。
ハンドセットの内線ランプが点灯し、周期的に２回消えます。

3 呼び出す内線電話機の内線番号を、ダイヤルボタンで押します。

ディスプレイに内線番号が表示されます。

〈ベースセット〉　〈ハンドセット〉

4 呼び出された方が応答したら、お話しください。

5 お話しが終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。

呼び出される方

1 呼び出されると着信音が鳴り、ベースセットの着信ランプと内線ランプが点滅します。ハンドセットを取りあげてお話しください。

ディスプレイに、呼び出した方の内線番号が表示されます。

2 お話しが終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。

ワンポイント

○**ハンドセットをベースセットから外しているときに、ハンドセットから内線電話をかけるには**
手順1で、ハンドセットの内線ボタンを押し、続けて手順3から行ってください。

○**ハンドセットを取りあげてから内線電話をかけるには**
ハンドセットを取りあげてから、ベースセットの内線ボタンまたはハンドセットの内線ボタンを押しても内線電話をかけることができます。

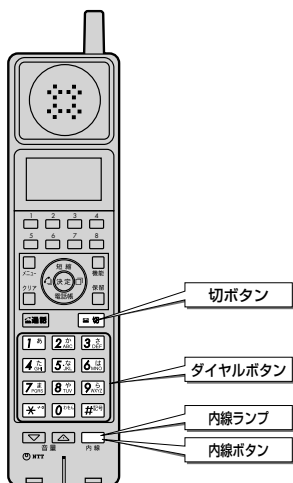
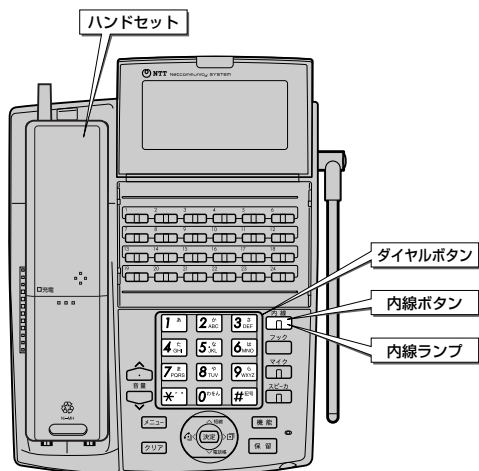
○**ハンドセットをベースセットから外しているときに、ハンドセットで呼び出しを受けるには**
着信音量を「大」または「小」に設定している場合は、ハンドセットから着信音が鳴り、内線ランプが点滅します。内線ボタンを押して応答してください。
着信音量を「切」に設定している場合は、ハンドセットから着信音は鳴りませんが、内線ランプが点滅し、内線ボタンを押して応答することができます。また、ハンドセットとベースセットのディスプレイには内線着信したことが表示されます。

○**お話し中に内線がかかってきたときは（通話中着信）**
お話し中に内線がかかってきたときは、内線ランプが点滅し、ベースセットから小さな音で着信音が聞こえます。
通話中着信をご利用になる場合は、接続されている主装置の設定が必要になります。

お知らせ

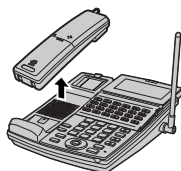
- 「呼び出す方」の手順3のあと、「プープー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中です。しばらくしてからかけ直してください。
- ハンドセットの内線ボタンを押した際に、一瞬ベースセットのスピーカより音が出ることがあります。

ドアホンとお話しするには

切ボタン
ダイヤルボタン
内線ランプ
内線ボタン

ドアホンからの呼び出しに応答する

1 ドアホンからの呼び出しがあると、ベースセットからチャイム音が鳴り、内線ランプが点滅します。

2 ハンドセットを取りあげます。

ベースセットの内線ランプとハンドセットの内線ランプが点灯し、周期的に２回消えます。

3 相手の方とお話しください。

4 お話しが終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。

お知らせ

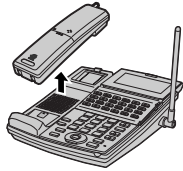
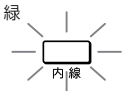
- ドアホンからの呼び出しに応答するときは、内線ランプが点滅している間に行ってください。この時間を超えると、ハンドセットを取りあげても応答することはできません。
- チャイム音が鳴るように設定した電話機がお話し中のときは、チャイム音が鳴りません。なお、接続されている主装置によっては、「プププ」という確認音でドアホンからの呼び出しをお知らせすることができます。ドアホンからの呼び出しに応答するときは、内線ボタンを押してください。そのとき前の人とのお話しは切断されます。
- チャイム音が鳴る電話機は、接続している主装置で設定します。
- ハンドセットからはチャイム音が鳴りません。

ドアホンの周囲の音を聞く

1 ベースセットの内線ボタンを押します。

ベースセットの内線ランプが点灯し、周期的に２回消えます。

2 ハンドセットを取りあげます。

「ツーツー…」という発信音を確認してください。
ハンドセットの内線ランプが点灯し、周期的に２回消えます。

3 ドアホン番号をダイヤルボタンで押します。

ディスプレイにドアホン番号が表示されます。

〈ベースセット〉　〈ハンドセット〉

4 ドアホンの周囲の音が聞こえます。

ドアホン側の方とお話しすることもできます。

5 周囲の音を聞き終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。

ワンポイント

○**ハンドセットをベースセットから外しているときに、ハンドセットからドアホンの周囲の音を聞くには**
手順１で、ハンドセットの内線ボタンを押し、続けて手順３から行ってください。

○**ハンドセットを取りあげてからドアホンの周囲の音を聞くには**
ハンドセットを取りあげてから、ベースセットの内線ボタンまたはハンドセットの内線ボタンを押してもドアホンを呼び出すことができます。

○**ハンドセットをベースセットから外しているときに、ハンドセットでドアホン呼び出しを受けるには**
着信音量を「大」または「小」に設定している場合は、ハンドセットから着信音が鳴り、内線ランプが点滅します。内線ボタンを押して応答してください。
着信音量を「切」に設定している場合は、ハンドセットから着信音は鳴りませんが、内線ランプが点滅し、内線ボタンを押して応答することができます。また、ハンドセットとベースセットのディスプレイにはドアホンから着信したことが表示されます。

ハンドセットの機能を設定するには

電話機ごとに、ハンドセットについて以下の機能を設定することができます。

■ハンドセットの機能設定項目

項目	内容	お買い求め時の設定
「1:ダイヤル押下音設定」(キータッチトーン)	ハンドセットのボタンを押したときに鳴る音を、鳴らすか鳴らさないか設定できます。	「1:設定する」(鳴る)
「2:圏外警報音設定」(通話圏外警報音☛P23)	お話し中に圏外になりそうなことを知らせる「ピピッ…」という音を、鳴らすか鳴らさないか設定できます。	「1:設定する」(鳴る)
「3:LED節電設定」(ランプ節電)	ハンドセットをベースセットから上げた状態で何も操作を行わないとき、約10秒後にランプを消灯する機能です。	「0:設定しない」(消灯しない)
「4:省電力設定」(節電)	待ち受け時間を向上させることができる機能です。	「1:設定する」(節電する)

ハンドセットの機能を設定する

上ボタン
下ボタン
決定ボタン
切ボタン
ダイヤルボタン

1 ハンドセットの切ボタンを長く(2秒以上)押します。

設定メニューが表示されます。

切

2 を押します。

上下ボタンで「1:データ設定」を選択し、決定ボタンを押しても同じ画面が表示されます。

3 [1] ～ [4] を押します。

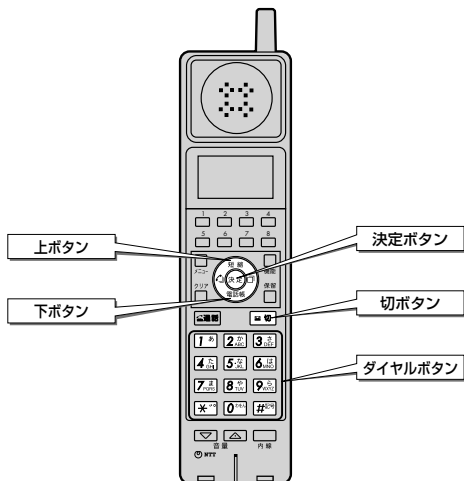
[1]:キータッチトーンを設定する
[2]:通話圏外警報音を設定する
[3]:ランプ節電を設定する
[4]:節電を設定する

<例>ダイヤル押下音設定の場合

上下ボタンで設定する項目を選択し、決定ボタンを押しても同じ画面が表示されます。

4 [1]（設定する）または [0]（設定しない)を押します。

「ピピッ」という音が鳴り、設定が終了します。

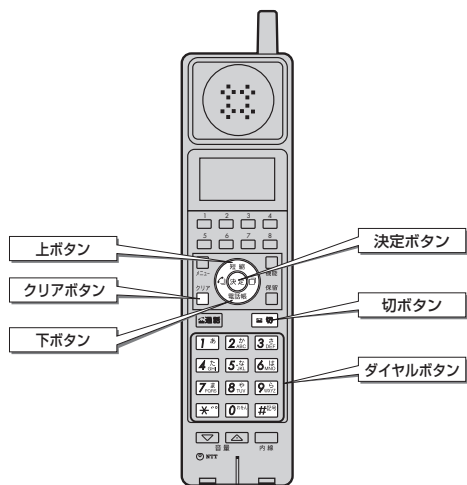
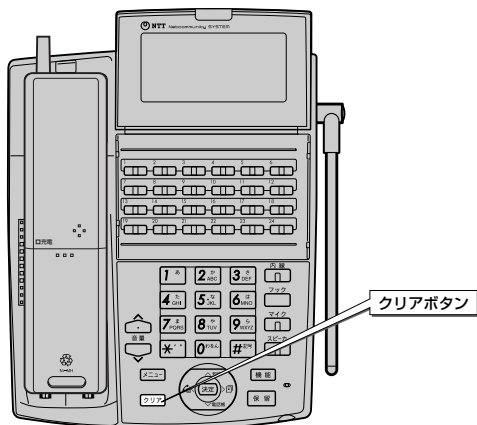
上下ボタンで「0:設定しない」または「1:設定する」を選択し、決定ボタンを押しても「ピピッ」という音が鳴り、設定が終了します。

ワンポイント

●設定を中止するには
切ボタンを押します。

お知らせ

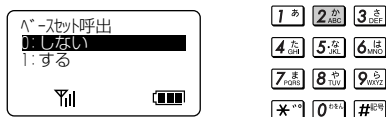
●「LED節電設定」を「1:設定する」にすると、回線ランプが消灯した後は回線ボタンの状態を確認できなくなります。その場合は、いったん切ボタンを押してランプを表示させてからご使用ください。
●「LED節電設定」を「1:設定する」にして、さらに「システム設定」により、着信音が鳴らないように設定すると、鳴らない着信のときには、回線ランプは点滅や点灯しないので、着信回線がわかりません。いったん切ボタンを押してランプを表示させてからご使用ください。
●「省電力設定」を「1:設定する」にすると、着信応答等のレスポンス時間が若干遅くなります。通常のレスポンスでご使用する場合には、「0:設定しない」にしてください。

ベースセットを確認するには

カールコードレス電話機を複数台ご利用の場合、ハンドセットに対応するベースセットがわからなくなったとき、ハンドセットから対応するベースセットを呼び出して確認することができます。

ベースセットを確認する

1 ハンドセットの切ボタンを長く(2秒以上)押します。

設定メニューが表示されます。

2 [2] を押します。

上下ボタンで「2:ベースセット呼出」を選択し、決定ボタンを押しても同じ画面が表示されます。

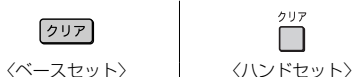
3 [1] を押します。

対応するベースセットから呼出音が鳴ります。

上下ボタンで「1:する」を選択し、決定ボタンを押しても対応するベースセットから呼出音が鳴ります。

4 対応するベースセットまたはハンドセットのクリアボタンを押します。

ベースセットの呼出音が止まります。

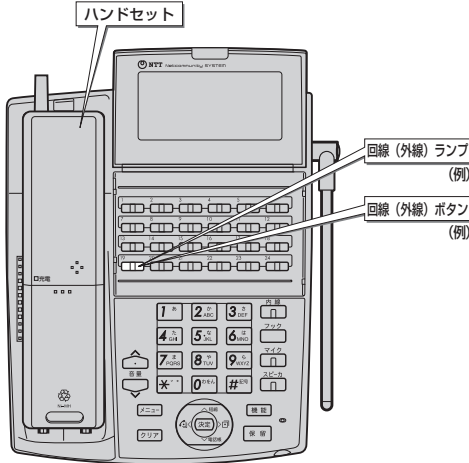
クリア 〈ベースセット〉　　クリア 〈ハンドセット〉

ハンドセットをベースセットに置いても呼出音が止まります。

ワンポイント

●カラーシールのご利用

ハンドセットと対応するベースセットがわかるように、カラーシールをご利用ください。(☛P48)

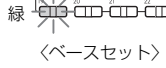
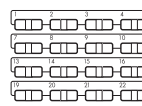
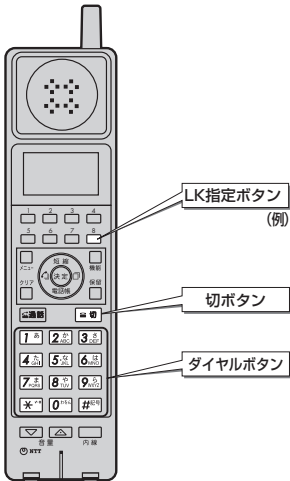
ハンドセットに設定されていない回線ボタンを使用するには

ハンドセットの回線ボタンにLK指定機能を設定することで、ハンドセットの回線ボタンに設定されていない外線を指定して発信したり、着信応答および保留応答することができます。
LK指定機能を設定した回線ボタンをLK指定ボタンと呼びます。
LK指定ボタンの割付設定については、お買い求めになった販売店にお問い合わせください。

ハンドセットからかける

1 LK指定ボタンを押します。

〈ハンドセット〉

2 ベースセットで使用する回線の外線ランプが消えていることを確認し、回線ボタン番号（2桁）をダイヤルボタンで押します。

「ツー」という発信音を確認してください。
ベースセットの外線ランプが点灯し、周期的に２回消えます。

（次ページへつづく）

ハンドセットに設定されていない回線ボタンを使用するには

3 電話番号をダイヤルボタンで押します。

1 あ	2 か ABC	3 さ DEF
4 た GHI	5 な JKL	6 は MNO
7 ま PQRS	8 や TUV	9 ら WXYZ
* ゛゜	0 わをん	# 記号

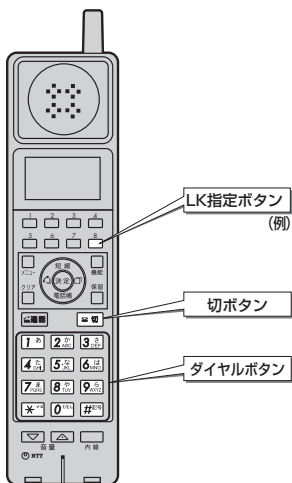
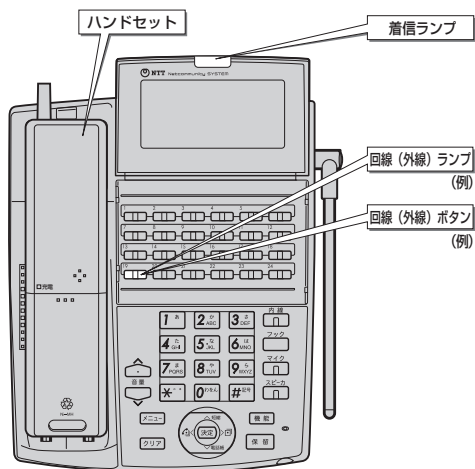
〈ハンドセット〉

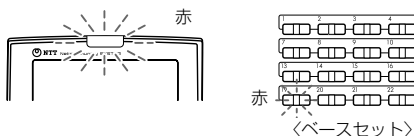
4 相手の方が応答したら、お話しください。

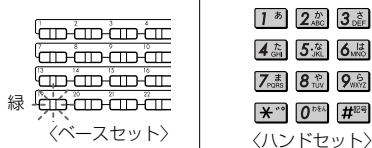
5 お話しが終わったら、切ボタンを押します。

ワンポイント

●**電話番号を確認してから、ハンドセットに設定されていない外線を指定して電話をかけるには（プリセットダイヤル）**

①電話番号をダイヤルボタンで押す
②LK指定ボタンを押す
③ベースセットで使用する回線の外線ランプが消えていることを確認し、回線ボタン番号（2桁）を押す
④相手の方が応答したら、お話しする
⑤お話しが終わったら、切ボタンを押す

ハンドセットで受ける

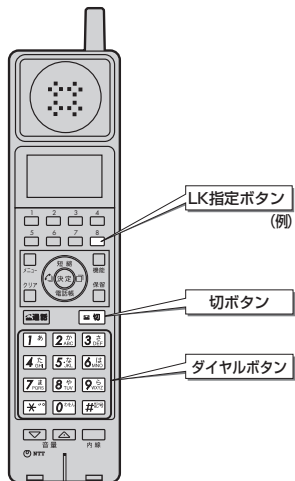
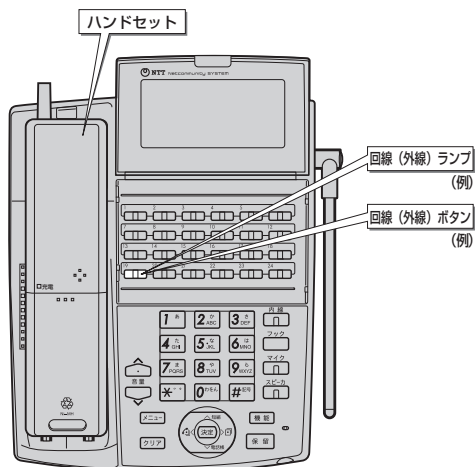
1 着信音が鳴り、ベースセットの着信ランプと外線ランプが点滅します。

2 LK指定ボタンを押します。

3 ベースセットの外線ランプが点滅している回線ボタンの番号（2桁）を、ダイヤルボタンで押します。

ベースセットの外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

4 相手の方とお話しください。

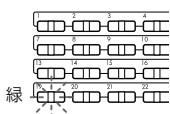
5 お話しが終わったら、切ボタンを押します。

☎ 切

ハンドセットに設定されていない回線ボタンを使用するには

ハンドセットで外線保留に応答する

1 LK指定ボタンを押します。

〈ハンドセット〉

2 ベースセットの保留中回線ボタン番号（2桁）を、ダイヤルボタンで押します。

ベースセットの外線ランプが点灯し、周期的に２回消えます。

3 相手の方が応答したら、お話しください。

4 お話しが終わったら、切ボタンを押します。

切

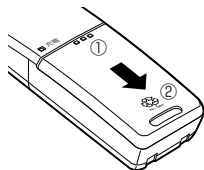
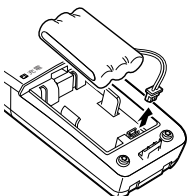
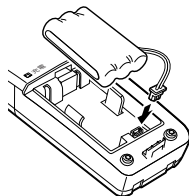
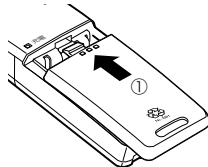
電池交換のしかた／電池の残量がなくなったときは

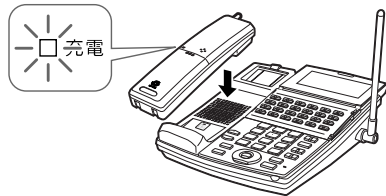
ハンドセットには専用の電池パックが入っています。電池パックは消耗品です。カールコードレス電話機の使用頻度にもよりますが、約2年程度ご使用になれます。長時間充電してもすぐに電池の残量がなくなる場合は、電池が消耗している可能性があります。新しい電池に交換してください。なお、ご購入についてはパーツサービスセンタ 0120-86-8289、またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

■電池パックを交換する

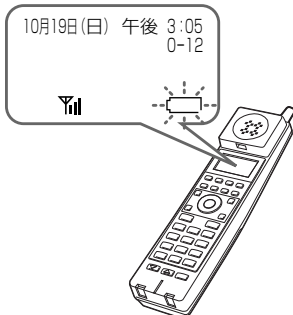
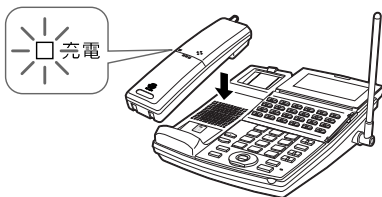
1 ベースセットからハンドセットを取りあげます。
ハンドセットの外線ランプまたは内線ランプが点灯します。

2 ハンドセットの切ボタンを押します。
ハンドセットの外線ランプまたは内線ランプが消えます。

3 電池カバーを外します。
①の部分を押しながら、矢印②の方向へずらすとカバーが外れます。

4 電池パックを取り出します。
電池パックを取り出すときは、コネクタを持って外してください。

5 新しい電池パックを入れます。
コネクタは赤いコードが左側になるようにして、最後まで確実に差し込みます。

6 電池カバーを取り付けます。
コードを挟まないように注意して、下図のとおりセットし、①の方向へスライドさせ「パチッ」と音がするまでしっかりと押してください。

7 ハンドセットをベースセットに置き、5時間以上充電します。

ハンドセットのディスプレイに、カレンダ・時計が表示されたのを確認して、ハンドセットをベースセットに置いてください。

電池交換のしかた／電池の残量がなくなったときは

■通話中に電池がなくなると

「ピーピー…」という低電圧警報音が約 30 秒ごとに鳴り、電池残量表示が点滅します。できるだけ早くお話しを終わらせてください。

2 ハンドセットをベースセットにおいて、5 時間以上充電してください。

お知らせ

- お話し中に低電圧警報音が鳴ってもそのままお話しを続けると、約１分間で電話が切れてしまいますので、ご注意ください（なお、電池の状態などによってはそれよりも短い時間で切れてしまうこともあります）。
- 着信音量を「切」に設定してあっても警報音は鳴ります。
- 着信中に電池がなくなると着信音は停止し、応答できなくなります。
- 次の場合は、ベースセットに置いて充電するまでハンドセットのボタンで操作はできません。
  - ・お話し中に低電圧警報音が鳴ったため、切ボタンを押してお話しを終了したとき
  - ・ベースセットにハンドセットを置かず、ハンドセットの使用もしていない状態で、電池残量表示が点滅したとき

■電池パック回収のお願い

使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

⚠危険

●電池パックについて

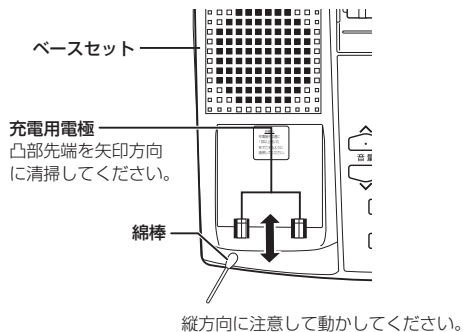
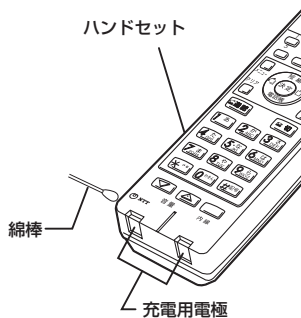
電池パックの取り扱いは、次の点にご注意ください。

- 必ず専用のものをお使いください。
- 取り出して充電しないでください。
- 火の中に投入したり、分解・加熱しないでください。
- 充電には、専用のベースセットをお使いください。
- 端子を短絡させないでください。

■電池パックについて

- 長時間充電してもすぐに電池の残量がなくなる場合は、電池が消耗している可能性があります。新しい電池に交換してください。
- 電池は約２年程度ご利用になれます。電池は消耗品なので定期的な交換をお勧めします。
- ご購入については、パーツサービスセンタ 0120-86-8289、または販売店にお問い合わせください。
（電池パック：カナ品名「CT-デンチパック-062」）

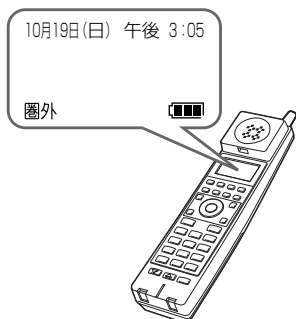
充電用電極のお手入れ

ベースセットとハンドセットの充電用電極は充電のためにとても大切です。
充電用電極には直接手を触れないようにしてください。
充電用電極が汚れたときは、充電用電極を綿棒や布などでからぶきするか、アルコールを含ませた布でふき取ってください。

お願い

- 充電用電極（金属の部分）には、ぬれた手（特に汗のついた手）で触れないようにしてください。また、充電用電極がぬれているときは、必ず乾いた布などでふき取ってください。
- 充電用電極が汚れたときは、綿棒や布などでからぶきするか、アルコールを含ませた布でふき取ってください（ベンジン、シンナーなどをお使いになると変質することがありますので、これらは絶対に使わないでください）。
- 充電用電極が汚れていたり、充電用電極に異物がついていると、ハンドセットをベースセットに置いてもハンドセットの充電ランプが点灯しないことがあります。いつもきれいにしておいてください。

通話できる範囲から外れたときは（圏外）

■お話し中のとき

お話し中に圏外に出ると「ピピッ…」という通話圏外警報音が鳴ります。この状態でさらに圏外へ移動すると、ハンドセットのディスプレイに「圏外」が表示され電話が切れます。警報音が鳴らないところまでベースセットの近くに移動してお話しください。

■電話をかけようとしたとき

圏外から電話をかけると、「ピピピピ」というエラー音が鳴ります。
ベースセットに近付いて、もう一度おかけ直しください。

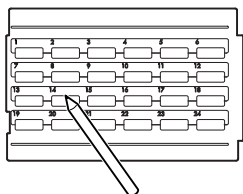
お知らせ

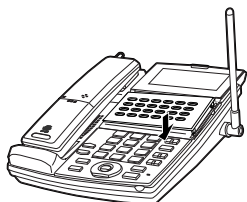
- 電波の状態によっては、通話圏外警報音が鳴らずに電話が切れることがあります。お話し相手の声が聞こえなくなったときは、ベースセットの近くまで移動してください。
- お話し中に通話圏外警報音が鳴ったときは、約５秒で電話が切れることがありますのでご注意ください。
- コンクリート壁などで区切られている場合など、周囲の環境条件によってお話しできる範囲が狭くなることがあります。
- 着信音量を「切」に設定してあっても警報音は鳴ります。
- ハンドセットの機能設定により「圏外警報音設定」を「0:設定しない」にしているときは、警報音は鳴りません。
- 通話圏外付近では、着信のときに着信音は鳴りますが、ボタンの操作を禁止しているので応答できない場合があります（ボタンを押したときにピピピピとエラー音が鳴ります）。できるだけベースセットに近づいてご使用ください。

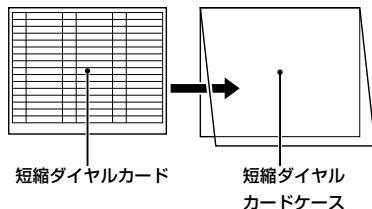
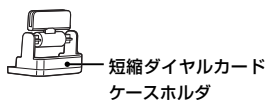
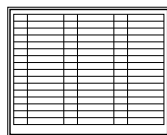
付属品／添付品やオプション品をご利用になるには

■ワンタッチダイヤルカードを使う

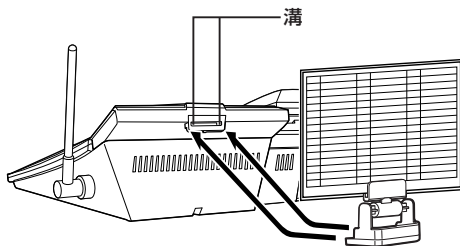
1 電話機パネルの下側のくぼみに指をかけ、上に引き上げます。

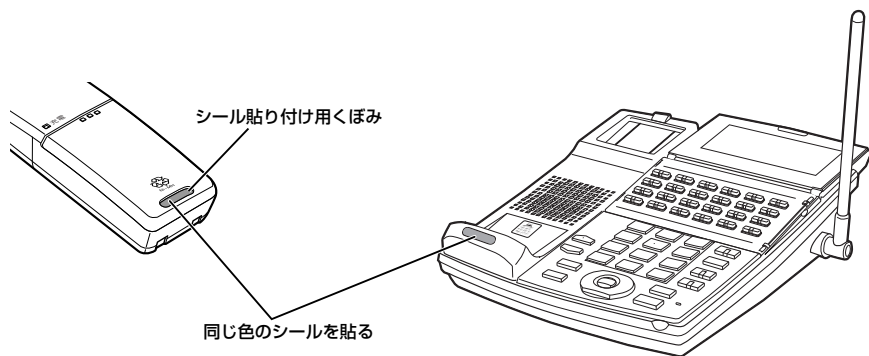
2 ワンタッチダイヤルカードを取り出し、ワンタッチボタンに登録した相手先を記入します。

3 ワンタッチダイヤルカードをセットして、電話機パネルの左側のツメを電話機に差し込みます。

4 電話機パネルの右側のツメを電話機に差し込みます。

■短縮ダイヤルカードを使う

1 短縮ダイヤルカードに登録した相手先を記入し、短縮ダイヤルカードケースに入れます。

2 短縮ダイヤルカードケースを短縮ダイヤルカードケースホルダに入れます。

3 **短縮ダイヤルカードケースホルダのツメを、電話機背面の溝に入れます。**

短縮ダイヤルカードケースホルダを取り外すときは、両側のツメを押さえながら、溝から引き抜きます。

付属品／添付品やオプション品をご利用になるには

■カラーシールを使う

ハンドセットとベースセットに同じ色のシールを貼って、他のカールコードレス電話機との識別にご利用ください。
※ハンドセットには、電池カバーにシール貼り付け用のくぼみがあります。ベースセットには、文字が隠れない箇所にお貼りください。

お知らせ

●オプション品をご利用になりたい場合は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
ハンドセットが使えない	ベースセットの電話機コードが抜けている	ベースセットの電話機コードを正しく接続してください	—
	電池パックが正しくセットされていない	電池パックを正しくセットしてください	☛P43
	電池残量が少なくなった	充電してください	☛P44
	電池が消耗している（電池の寿命）	新しい電池パックと交換してください	☛P43
	ベースセットから離れすぎている	ベースセットの近くに移動してください	☛P46
ハンドセットの着信音が鳴らない	ハンドセットの着信音量が「切」に設定されている	着信音量を「小」または「大」に設定してください	☛P23
	ベースセットから離れすぎている	ベースセットの近くに移動してください	☛P46
電話がかけられない	ベースセットから離れすぎている	ベースセットの近くに移動してください	☛P46
	使用できる外線・内線がすべて使用中	少し待ってからかけ直してください	☛P25
相手の声が小さい	受話音量を小さく設定している	受話音量を「中」または「大」に設定してください	☛P23
相手の声が大きすぎる、ひずんで聞こえる	受話音量を大きく設定しすぎている	受話音量を「中」または「小」に設定してください	☛P23
自分の声が相手側にひずんで聞こえる	ハンドセット送話口と口が近すぎる	送話口と口を離してお話ししてみてください	—
通話に雑音が入ったりお話しが途切れる	ベースセットから離れすぎている	ベースセットの近くに移動してください	☛P46
	電池残量が少なくなった	充電してください	☛P44
	ベースセットとハンドセットの間に障害物がある	障害物のないところへ移動してください	—
	近くに雑音を発生する家電製品やOA機器がある	それらの機器からできるだけ離れてください	—
	近くで同じコードレス電話機をたくさん使っている	コードレス電話機同士の間隔は、1 m以上離してご使用ください	—
	相手の方と同時にお話しをしている。またはお話ししている周辺がうるさい	相手の方と同時に話さず、交互に話してみてください。または、静かな場所に移動してみてください	—

故障かな？と思ったら

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
9時間以上充電しても、すぐに使えなくなる	ハンドセットをベースセットの上に正しく置いていない	ハンドセットをベースセットに正しく置き、充電ランプが点灯しているか確認してください	☛P44
	ハンドセットまたはベースセットの充電用電極（金属の部分）が汚れている	綿棒や布などでからぶきしてください 汚れがひどいときはアルコールを含ませた布でふいてください	☛P45
	電池が消耗している（電池の寿命）	新しい電池パックと交換してください	☛P43
ベースセットにハンドセットを置いても充電ランプが点灯しない	ハンドセットまたはベースセットの充電用電極（金属の部分）が汚れている	綿棒や布などでからぶきしてください 汚れがひどいときはアルコールを含ませた布で拭いてください	☛P45
お話し中に「ピーピー…」という警報音が鳴る	電池の残量が少なくなった	できるだけ早くお話しを終わらせ、充電してください	☛P44
お話し中に「ピピッ…」という警報音が鳴る	圏外に出ている	ベースセットの近くに移動してください	☛P46
音声メールのメッセージの先頭が再生されない	音声接続処理に時間がかかっている	ハンドセットをオフフックまたはオフフックしている状態で内線ボタンを押して、「ツーツー…」という音を確認してから、音声メールの再生ボタンを押してください	—

こんな音がしたら

●こんな音がしたら

	音	こんなときに…	音の意味
電話をかける／受ける	ツーツー… （内線発信音）	内線ボタンを押したとき	他の内線電話機を呼び出すことができます
	ツー （外線発信音）	外線ボタンを押したとき	外に電話をかけることができます
	プルルル… （呼出音）	外線または内線で相手の方を呼び出しているとき	相手の方を呼び出しています
	プープー… （話中音）	電話をかけた相手の方がお話し中のとき、またはすべての外線・内線電話機が使用中のとき	お話し中です
登録設定	ピピッ （確認音）	決定ボタンを押したとき	設定されました
その他	ピンポーン （チャイム音）※1	ドアホンから呼び出されているとき	ドアホンから呼び出されています
	ピピピピ… （ベースセット呼出音）	ハンドセットでベースセットを呼び出しているとき	ハンドセットから、対応するベースセットを呼び出しています
	ピピッ… （通話圏外警報音）※3	お話し中に圏外に出たとき	圏外のため、電話が切れます
	ピーピー… （低電圧警報音）※3	お話し中に電池残量がなくなったとき	電池残量がなくなりました
	ピピピピ （エラー音）※3	圏外から電話をかけたとき	圏外のため、電話をかけることができません
	ピッ （キータッチトーン）	ハンドセットのボタンを押したとき	ボタンが押されました
		ハンドセットをベースセットから取りあげたとき	ハンドセットがベースセットから取りあげられました
		ハンドセットをベースセットに置いたとき ※4	ハンドセットがベースセットに置かれました
	保留メロディ （保留音）※2	電話を保留したとき	電話が保留されています

※1　2台以上のドアホンが接続されている場合、異なったチャイム音が鳴ります。

※2　主装置の設定により、保留メロディを切り替えることができます。

※3　ハンドセットの着信音量を「切」に設定してあっても、これらの警報音は鳴ります。

※4　ハンドセットをベースセットに置いたときに音がしない場合は、ハンドセットの充電が行われないときがあります。その場合は、ハンドセットをもう一度ベースセットへ置き直してください。

索　引

アルファベット

五十音

【ア行】

【カ行】

【サ行】

【タ行】

【ナ行】

【ハ行】

【マ行】

【ラ行】

【ワ行】

仕　様

	ベースセット	ハンドセット
寸法・質量	幅約189 mm×奥行き約259 mm×高さ約78 mm（アンテナ含まず） 約815g	幅約50 mm×奥行き約194 mm×高さ約39 mm（アンテナ含まず） 約205g
使用電源	主装置からの給電	ニッケル水素電池（DC 3.6 V）
消費電力	約7 W（動作時）	約0.4 W（動作時）
通話可能範囲	約80m（見通し距離）	
連続通話時間	――	約5時間（フル充電時）
連続待受時間	――	圏内時約100時間（フル充電時）※
充電完了時間	――	約9時間

※連続待受時間は、ランプが点灯しないときで、また省電力設定ありのときの時間です。

保守サービスのご案内

● 保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので「保証書」は大切に保管してください（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください）。

● 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。
当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしております。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

● 故障に関するお問い合わせ

局番無しの113番（無料）へご連絡ください。
※携帯電話・PHSからは「0120-444113」（無料）にてお受けしております。
受付時間：24時間（午後5時～翌朝午前9時の間は録音による受付となります）

● その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-970413

※携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間　9：00～21：00
※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

お問い合わせ先： 0120-248995

受付時間　9：00～17：00
※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

● 補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後7年間保有しております。

環境基準ラベル
「ダイナミックエコマーク」について

弊社は、循環型社会構築に向けた環境にやさしい通信機器の提供を推進するために、環境ガイドライン「＜追補版＞通信機器グリーン調達のためのガイドライン」を設定しております。さらに、より厳しい環境基準を満足した製品をダイナミックエコマーク認定製品と位置づけます。

ダイナミックエコマークは下記条件を満足した製品に適用します。

ダイナミックエコマーク認定基準

＜環境に配慮した素材の採用＞

- ●弊社が指定する含有禁止物質について製品には使用しません。
- ●弊社が指定する含有抑制物質については、使用を抑制するとともに物質名・量を管理します。
- ●酸性雨で地中に溶け出して人体に影響がある鉛を、製品へ使用することを抑制しています。
- ●焼却時にダイオキシン発生の恐れがあるPVC（ポリ塩化ビニル）、非デカブロ系難燃剤以外のハロゲン系難燃剤の製品への使用を抑制します。
- ●廃棄やリサイクルのために、製品には推奨プラスチック材料（ポリスチレン等）、推奨金属材料を使用します。
- ●取扱説明書等に使用する紙は再生紙を使用し、使用する印刷インキは、オゾン層破壊物質等の含有禁止物質を含まないものを使用します。

＜リサイクルしやすい設計＞

- ●製品のリサイクル可能率を70%以上とします。
- ●リサイクルを容易にするため、全てのプラスチック製部品に材料名を表示し、リサイクルに支障のない方法で製品名を表示します。

＜環境に配慮した梱包材＞

- ●発泡スチロールの使用量を削減します。

＜省エネルギー＞

- ●省エネルギーを考慮した設計を行います。
- ●国際エネルギースタープログラム対象製品は、これに準じた設計を行います。

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

環境を考えて大豆インクを使用しています

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：　http://web116.jp/ced/
http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT 通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT 通信機器お取扱相談センタ

■ NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：フリーアクセス 0120-970413

携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間　9：00 ～ 21：00

年末年始 12 月 29 日～ 1 月 3 日は休業とさせていただきます。

■ NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：フリーアクセス 0120-248995

受付時間　9：00 ～ 17：00

年末年始 12 月 29 日～ 1 月 3 日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

本 2998-3（2010.10）
NX-CCLTEL トリセツ -〈1〉
4395060000 | H03
920307A1